

## 能登半島地震のリアルから学ぶ災害対策 西東京市の地域防災力強化は待ったなし!

無所属 納田 さおり(のうだ さおり)

### まちづくりから進める火災防災

問 輪島朝市の大規模火災現場を目撃の当たりにして愕然とした。不燃化建物の建築促進等対策を進めるため、木造密集地域に指定された全地区を準防火地域に指定すべきだ。見解は。

答 防災性向上の観点から、敷地面積の最低限度や建蔽率・容積率の見直しと共に防火地域、準防火地域の指定に取り組んでいきたい。

### トイレトレーラーの導入を

問 珠洲市ボランティアセンターで友好姉妹都市の北杜市のトイレトレーラーを実際に利用したが、利点が大きくなり導入すべきと考える。

答 避難所の簡易トイレ、マンホールトイレの整備を進めていく。

### 障がい者福祉避難所の即時開設

問 東日本大震災時に障がい者の死亡率は約2倍だった。一次避難所を



介さず福祉避難所に直接避難できる体制構築が極めて重要だ。見解は。

答 避難行動要支援者の個別避難計画の作成を進める中で福祉避難所への直接避難を検討していきたい。

### エンディングサポート事業の推進を

問 火葬を行う親族がいない方が激増する等、孤立社会対策が急務だ。

答 独居高齢者が増加。葬儀や納骨の心配事に対応する調査を進める。



## 特定の候補者の支持は誤解を招く。 市の長として中立な立場を保つ事!

立憲民主党 佐藤 大介(さとう だいすけ)

問 東京都知事選挙をめぐり、52区市町村長が連名で小池百合子現職都知事に立候補要請をしたと報じられた。事実を確認する。

答 立候補を要請したのではなく、支持に対する打診があり、铭々の市長が自由意志で判断したもの。

問 小池都知事本人から池澤市長個人に打診があったのか。

答 調布市長が声かけの窓口であり、直接都知事から連絡があったわけではない。

問 誤った報道の内容で「西東京市」の名前が載ったわけだが、抗議、撤回をすべきでは。

答 子ども施策や三多摩格差の問題の考えを確認する中で判断したもので撤回するつもりはない。

問 公職選挙法の第136条でその地位を利用して、公職の候補者の推薦

に関与することは禁止されているが問題はないのか。

答 公職選挙法の規定に抵触するかは取締当局及び司法が判断する。

意見 見方によっては西東京市民の総意と見なされる。載るのであれば「西東京市」ではなく「西東京市長 池澤隆史」であるべき。

市民の誤解を招くことはやめていただきたい。



## 障害者にも使いやすいトイレトレーラー導入 及び学童過密化の解消を要望

立憲民主党 下田 純一(しもだ じゅんいち)

問 ティレトレーラー導入についてどのように考えているのか。また導入に当たっては障害者にも配慮したトレーラーを導入してほしい。

答 東京都の災害時のトイレ確保に関する計画の動向を注視して、全ての被災者に対するトイレ環境の充実を検討していく。

問 学童クラブの定員超過について過密化解消の取組をどのようにしていくのか問う。

答 学校の教室等を学童クラブとして一時利用するタイムシェアの活用等により解消を図っていく。

問 近隣自治体でも行われている眼科の定期検診を実施していく予定はないのか問う。

答 費用対効果や実施体制について西東京市医師会と意見交換をしていく。

問 公園の水道の蛇口が自閉式で使いにくいつの声があるが改善できないのか問う。

答 水道へのいたずらや蛇口の締め忘れなどの課題があり原則自閉式を採用している。

問 公園施設へのおむつ交換台設置について問う。

答 公園改修計画に基づきトイレの更新を行う際に検討していく。



西東京いこいの森公園水道蛇口



## トイレカーサイドにより災害時のトイレ対策を拡充、他地域での災害にも貢献できる!

西東京市議会公明党 佐藤 公男(さとう きみお)

問 能登半島地震災害ボランティアで輪島市に行き、トイレ問題を改めて痛感。簡易トイレ、マンホールトイレ、仮設トイレに加え、トイレカーサイドの導入を改めて求める。

答 トイレカーサイドの有効性は高い。今後、必要な対策を検討する。

意見 ふだん使いもでき、他の災害にも派遣できる効果は大きい。

### フリマアプリで粗大ごみ削減努力を

問 全国12自治体で、フリーマーケットアプリ内にショップを開設し、粗大ごみの一部を販売している。粗大ごみのリユースのためにも本市も積極的に活用すべき。

答 フリーマーケットアプリ等の先進事例を調査研究し、環境負荷の少ない施策を推進する。

### 20万都市にふさわしいホールとは

問 第3期文化芸術振興計画の「20

万都市にふさわしいホール機能や広域連携」が意味するところは何か。

答 こもれびホールの耐用年数を見据えつつ相互利用の検討等、文化芸術に親しむ場の確保と充実に努める。

意見 20万都市にふさわしいホールではなく、立川ステージガーデンのように、民間活力により、圏域人口・路線人口を見据えたホールを検討すべきである。



タクトホームこもれびGRAFAREホール



## 障害者にも使いやすいトイレトレーラー導入 及び学童過密化の解消を要望

立憲民主党 下田 純一(しもだ じゅんいち)

問 ティレトレーラー導入についてどのように考えているのか。また導入に当たっては障害者にも配慮したトレーラーを導入してほしい。

答 東京都の災害時のトイレ確保に関する計画の動向を注視して、全ての被災者に対するトイレ環境の充実を検討していく。

問 学童クラブの定員超過について過密化解消の取組をどのようにしていくのか問う。

答 学校の教室等を学童クラブとして一時利用するタイムシェアの活用等により解消を図っていく。

問 近隣自治体でも行われている眼科の定期検診を実施していく予定はないのか問う。

答 費用対効果や実施体制について西東京市医師会と意見交換をしていく。

問 公園の水道の蛇口が自閉式で使いにくいつの声があるが改善できないのか問う。

答 水道へのいたずらや蛇口の締め忘れなどの課題があり原則自閉式を採用している。

問 公園施設へのおむつ交換台設置について問う。

答 公園改修計画に基づきトイレの更新を行う際に検討していく。



## 公共サービスの質の向上を求める! 世界に羽ばたく、教育の推進!

立憲民主党 森 伸一(もり しんいち)

問 \*公契約における労働者の生活賃金や雇用安定を確保することは、公共サービスの質を向上させ地域社会の発展を促進し、結果として市民サービスが向上する。全国的に\*公契約条例を制定する自治体が増えているが、西東京市が条例化に踏み切らない理由をお尋ねする。

答 本市は、公契約に関する施工体制等適正化指導要綱を遵守して、これまで特段の問題はない。他団体の動向等は把握し注視している。引き続き調査研究を進めていく。

問 石神井川上流地下調節池工事は東京都の事業だが10年を超える長期事業であり、本市及び地域住民に多大な影響が予想される。東京都に対し意見要望はしているのか。

答 市長が直接東京都へ対し、要望書を提出する方向で調整している。

問 立川に体験型英語学習施設がオープンした。日本にいながら海外の雰囲気と未来を感じさせる空間の中で英語を体験し学ぶことができる。市内全小中学校の校外学習の施設として活用できないか。

答 一昨年度に、保谷第一小学校が校外学習として活用した実績があるが、実施については各学校の判断となる。



## 能登半島地震のリアルから学ぶ災害対策 西東京市の地域防災力強化は待ったなし!

無所属 納田 さおり(のうだ さおり)

### まちづくりから進める火災防災

問 輪島朝市の大規模火災現場を目撃の当たりにして愕然とした。不燃化建物の建築促進等対策を進めるため、木造密集地域に指定された全地区を準防火地域に指定すべきだ。見解は。

答 防災性向上の観点から、敷地面積の最低限度や建蔽率・容積率の見直しと共に防火地域、準防火地域の指定に取り組んでいきたい。

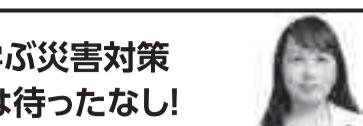
### トイレトレーラーの導入を

問 珠洲市ボランティアセンターで友好姉妹都市の北杜市のトイレトレーラーを実際に利用したが、利点が大きくなり導入すべきと考える。

答 避難所の簡易トイレ、マンホールトイレの整備を進めていく。

### 障がい者福祉避難所の即時開設

問 東日本大震災時に障がい者の死亡率は約2倍だった。一次避難所を



介さず福祉避難所に直接避難できる体制構築が極めて重要だ。見解は。

答 避難行動要支援者の個別避難計画の作成を進める中で福祉避難所への直接避難を検討していきたい。

### エンディングサポート事業の推進を

問 火葬を行う親族がいない方が激増する等、孤立社会対策が急務だ。

答 独居高齢者が増加。葬儀や納骨の心配事に対応する調査を進める。



## 特定の候補者の支持は誤解を招く。 市の長として中立な立場を保つ事!

立憲民主党 佐藤 大介(さとう だいすけ)

問 東京都知事選挙をめぐり、52区市町村長が連名で小池百合子現職都知事に立候補要請をしたと報じられた。事実を確認する。

答 立候補を要請したのではなく、支持に対する打診があり、铭々の市長が自由意志で判断したもの。

問 小池都知事本人から池澤市長個人に打診があったのか。

答 調布市長が声かけの窓口であり、直接都知事から連絡があったわけではない。

問 誤った報道の内容で「西東京市」の名前が載ったわけだが、抗議、撤回をすべきでは。

答 子ども施策や三多摩格差の問題の考えを確認する中で判断したもので撤回するつもりはない。

問 公職選挙法の第136条でその地位を利用して、公職の候補者の推薦

に関与することは禁止されているが問題はないのか。

答 公職選挙法の規定に抵触するかは取締当局及び司法が判断する。

意見 見方によっては西東京市民の総意と見なされる。載るのであれば「西東京市」ではなく「西東京市長 池澤隆史」であるべき。

市民の誤解を招くことはやめていただきたい。



## 障害者にも使いやすいトイレトレーラー導入 及び学童過密化の解消を要望

立憲民主党 下田 純一(しもだ じゅんいち)

問 ティレトレーラー導入についてどのように考えているのか。また導入に当たっては障害者にも配慮したトレーラーを導入してほしい。

答 東京都の災害時のトイレ確保に関する計画の動向を注視して、全ての被災者に対するトイレ環境の充実を検討していく。

問 学童クラブの定員超過について過密化解消の取組をどのようにしていくのか問う。

答 学校の教室等を学童クラブとして一時利用するタイムシェアの活用等により解消を図っていく。

問 近隣自治体でも行われている眼科の定期検診を実施していく予定はないのか問う。

答 費用対効果や実施体制について西東京市医師会と意見交換をしていく。

問 公園の水道の蛇口が自閉式で使いにくいつの声があるが改善できないのか問う。

答 水道へのいたずらや蛇口の締め忘れなどの課題があり原則自閉式を採用している。

問 公園施設へのおむつ交換台設置について問う。

</div